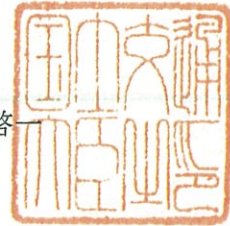


認定書

国住指第 3710 号
平成 28 年 2 月 23 日

一般社団法人日本壁装協会
代表理事 安田 正介 様

国土交通大臣 石井 啓



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 1 条第五号及び第 108 条の 2 第一号から第三号まで（準不燃材料）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号
QM-0854
2. 認定をした構造方法等の名称
合成樹脂塗装／不織布壁紙張／基材（準不燃材料）
3. 認定をした構造方法等の内容
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 材料名

合成樹脂塗装／不織布壁紙張／基材（準不燃材料）

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
形 状	平板
表 面 形 状	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様又は組合せとする (1)平滑 (2)粗面 (3)エンボス
表面化粧材の厚さ(mm)	$5.0_{\pm 0.5}$ 以下
表面化粧材の質量(g/m ²)	$2000.0_{\pm 182.3}$ 以下

3. 材料構成

項 目	仕 様
表面化粧材	<p>合成樹脂塗装不織布壁紙 …厚さ $5.0_{\pm 0.5}$mm以下 質量 $2000.0_{\pm 182.3}$g/m²以下（有機質量$170.0_{\pm 17.0}$g/m²以下） 構成： [1]表面層：(1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)合成樹脂：1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1)質量$1820.0_{\pm 164.3}$g/m²（固形量）以下（有機質量$50.0_{\pm 5.0}$g/m²以下） 構成（g/m²） { 合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}、有機質系顔料^{※3} ……$50.0_{\pm 5.0}$以下 （但し、有機質系添加剤^{※2}と、有機質系顔料^{※3}の合計は$0\sim 5.0_{\pm 0.5}$とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は$45.0_{\pm 4.5}$以下とする） 無機質系材料^{※4}、無機質系充てん材、無機質系顔料^{※5}…$0\sim 1770.0_{\pm 159.3}$ （但し、無機質系添加剤^{※6}として$0\sim 88.5_{\pm 8.9}$含む） 2)なし</p> <p>(2)合成樹脂：1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1)質量$1828.0_{\pm 165.1}$g/m²（固形量）以下（有機質量 $58.0_{\pm 5.8}$g/m²以下） 構成（g/m²） { 合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}、有機質系顔料^{※3} ……$58.0_{\pm 5.8}$以下 （但し、有機質系添加剤^{※2}と、有機質系顔料^{※3}の合計は$0\sim 5.8_{\pm 5.8}$とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は$52.2_{\pm 5.2}$以下とする） 無機質系材料^{※4}、無機質系充てん材、無機質系顔料^{※5}…$0\sim 1770.0_{\pm 159.3}$ （但し、無機質系添加剤^{※6}として$0\sim 88.5_{\pm 8.9}$含む） 2)なし</p>

項 目	仕 様
表面化粧材 (つづき)	<p>(3) 合成樹脂: 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1) 質量$1822.4 \pm 164.5 \text{ g/m}^2$ (固形量) 以下 (有機質量 $52.4 \pm 5.2 \text{ g/m}^2$ 以下) 構成 (g/m^2)</p> <p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{合成樹脂}^{※1}、\text{有機質系添加剤}^{※2}、\text{有機質系顔料}^{※3} \quad \dots 52.4 \pm 5.2 \text{ 以下} \\ \text{(但し、有機質系添加剤}^{※2} \text{ と、有機質系顔料}^{※3} \text{ の合計は } 0 \sim 5.2 \pm 0.5 \\ \text{とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は} \\ 47.2 \pm 4.7 \text{ 以下とする)} \\ \text{無機質系材料}^{※4}、\text{無機質系充てん材、無機質系顔料}^{※5} \quad \dots 0 \sim 1770.0 \pm 159.3 \\ \text{(但し、無機質系添加剤}^{※6} \text{ として } 0 \sim 88.5 \pm 8.9 \text{ 含む)} \end{array} \right.$ </p> <p>2) なし</p> <p>(4) 合成樹脂: 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1) 質量$1790.0 \pm 161.3 \text{ g/m}^2$ (固形量) 以下 (有機質量 $20.0 \pm 2.0 \text{ g/m}^2$ 以下) 構成 (g/m^2)</p> <p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{合成樹脂}^{※1}、\text{有機質系添加剤}^{※2}、\text{有機質系顔料}^{※3} \quad \dots 20.0 \pm 2.0 \text{ 以下} \\ \text{(但し、有機質系添加剤}^{※2} \text{ と、有機質系顔料}^{※3} \text{ の合計は } 0 \sim 2.0 \pm 0.2 \\ \text{とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は} \\ 18.0 \pm 1.8 \text{ 以下とする)} \\ \text{無機質系材料}^{※4}、\text{無機質系充てん材、無機質系顔料}^{※5} \quad \dots 0 \sim 1770.0 \pm 159.3 \\ \text{(但し、無機質系添加剤}^{※6} \text{ として } 0 \sim 88.5 \pm 8.9 \text{ 含む)} \end{array} \right.$ </p> <p>2) なし</p> <p>(5) 合成樹脂: 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1) 質量$1806.8 \pm 163.0 \text{ g/m}^2$ (固形量) 以下 (有機質量 $36.8 \pm 3.7 \text{ g/m}^2$ 以下) 構成 (g/m^2)</p> <p> $\left\{ \begin{array}{l} \text{合成樹脂}^{※1}、\text{有機質系添加剤}^{※2}、\text{有機質系顔料}^{※3} \quad \dots 36.8 \pm 3.7 \text{ 以下} \\ \text{(但し、有機質系添加剤}^{※2} \text{ と、有機質系顔料}^{※3} \text{ の合計は } 0 \sim 3.7 \pm 0.4 \\ \text{とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は} \\ 33.1 \pm 3.3 \text{ 以下とする)} \\ \text{無機質系材料}^{※4}、\text{無機質系充てん材、無機質系顔料}^{※5} \quad \dots 0 \sim 1770.0 \pm 159.3 \\ \text{(但し、無機質系添加剤}^{※6} \text{ として } 0 \sim 88.5 \pm 8.9 \text{ 含む)} \end{array} \right.$ </p> <p>2) なし</p>

項 目	仕 様																																				
表面化粧材 (つづき)	<p>[2] 主素材 : (1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) 不織布壁紙 ([1] 表面層が (1) の場合に限る) …厚さ $0.50_{\pm 0.05}$mm以下 質量 $177.0_{\pm 17.7}$g/m²以下 (有機質量 $117.0_{\pm 11.7}$g/m²以下) 構成 (g/m²)</p> <table> <tr> <td>植物系繊維^{※7}</td><td>… 76.0_{±7.6}以下</td></tr> <tr> <td>合成樹脂系繊維^{※8}</td><td>… 22.0_{±2.2}以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は11.0_{±1.1}以下とする)</td></tr> <tr> <td>合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}</td><td>… 19.0_{±1.9}以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">(但し、有機質系添加剤^{※2}は0～1.9_{±0.2}とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は17.1_{±1.7}以下とする)</td></tr> <tr> <td>無機質系充てん材^{※5}</td><td>… 13.0_{±1.3}～60.0_{±6.0}</td></tr> </table> <p>(2) 不織布壁紙 ([1] 表面層が (2) の場合に限る) …厚さ $0.50_{\pm 0.05}$mm以下 質量 $172.0_{\pm 17.2}$g/m²以下 (有機質量 $112.0_{\pm 11.2}$g/m²以下) 構成 (g/m²)</p> <table> <tr> <td>植物系繊維^{※7}</td><td>… 49.0_{±4.9}以下</td></tr> <tr> <td>合成樹脂系繊維^{※8}</td><td>… 49.0_{±4.9}以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は24.5_{±2.5}以下とする)</td></tr> <tr> <td>合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}</td><td>… 14.0_{±1.4}以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">(但し、有機質系添加剤^{※2}は0～1.4_{±0.1}とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は12.6_{±1.3}以下とする)</td></tr> <tr> <td>無機質系充てん材^{※5}</td><td>… 28.0_{±2.8}～60.0_{±6.0}</td></tr> </table> <p>(3) 不織布壁紙 ([1] 表面層が (3) の場合に限る) …厚さ $0.50_{\pm 0.05}$mm以下 質量 $177.6_{\pm 17.8}$g/m²以下 (有機質量 $117.6_{\pm 11.8}$g/m²以下) 構成 (g/m²)</p> <table> <tr> <td>植物系繊維^{※7}</td><td>… 64.7_{±6.5}以下</td></tr> <tr> <td>合成樹脂系繊維^{※8}</td><td>… 23.5_{±2.4}以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は11.7_{±1.2}以下とする)</td></tr> <tr> <td>合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}</td><td>… 29.4_{±2.9}以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">(但し、有機質系添加剤^{※2}は0～2.9_{±0.3}とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は26.5_{±2.7}以下とする)</td></tr> <tr> <td>無機質系充てん材^{※5}</td><td>… 29.4_{±3.0}～60.0_{±6.0}</td></tr> </table>	植物系繊維 ^{※7}	… 76.0 _{±7.6} 以下	合成樹脂系繊維 ^{※8}	… 22.0 _{±2.2} 以下	(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は11.0 _{±1.1} 以下とする)		合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	… 19.0 _{±1.9} 以下	(但し、有機質系添加剤 ^{※2} は0～1.9 _{±0.2} とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は17.1 _{±1.7} 以下とする)		無機質系充てん材 ^{※5}	… 13.0 _{±1.3} ～60.0 _{±6.0}	植物系繊維 ^{※7}	… 49.0 _{±4.9} 以下	合成樹脂系繊維 ^{※8}	… 49.0 _{±4.9} 以下	(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は24.5 _{±2.5} 以下とする)		合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	… 14.0 _{±1.4} 以下	(但し、有機質系添加剤 ^{※2} は0～1.4 _{±0.1} とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は12.6 _{±1.3} 以下とする)		無機質系充てん材 ^{※5}	… 28.0 _{±2.8} ～60.0 _{±6.0}	植物系繊維 ^{※7}	… 64.7 _{±6.5} 以下	合成樹脂系繊維 ^{※8}	… 23.5 _{±2.4} 以下	(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は11.7 _{±1.2} 以下とする)		合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	… 29.4 _{±2.9} 以下	(但し、有機質系添加剤 ^{※2} は0～2.9 _{±0.3} とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は26.5 _{±2.7} 以下とする)		無機質系充てん材 ^{※5}	… 29.4 _{±3.0} ～60.0 _{±6.0}
植物系繊維 ^{※7}	… 76.0 _{±7.6} 以下																																				
合成樹脂系繊維 ^{※8}	… 22.0 _{±2.2} 以下																																				
(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は11.0 _{±1.1} 以下とする)																																					
合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	… 19.0 _{±1.9} 以下																																				
(但し、有機質系添加剤 ^{※2} は0～1.9 _{±0.2} とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は17.1 _{±1.7} 以下とする)																																					
無機質系充てん材 ^{※5}	… 13.0 _{±1.3} ～60.0 _{±6.0}																																				
植物系繊維 ^{※7}	… 49.0 _{±4.9} 以下																																				
合成樹脂系繊維 ^{※8}	… 49.0 _{±4.9} 以下																																				
(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は24.5 _{±2.5} 以下とする)																																					
合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	… 14.0 _{±1.4} 以下																																				
(但し、有機質系添加剤 ^{※2} は0～1.4 _{±0.1} とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は12.6 _{±1.3} 以下とする)																																					
無機質系充てん材 ^{※5}	… 28.0 _{±2.8} ～60.0 _{±6.0}																																				
植物系繊維 ^{※7}	… 64.7 _{±6.5} 以下																																				
合成樹脂系繊維 ^{※8}	… 23.5 _{±2.4} 以下																																				
(但し、ポリエチレン系又はポリプロピレン系の場合は11.7 _{±1.2} 以下とする)																																					
合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	… 29.4 _{±2.9} 以下																																				
(但し、有機質系添加剤 ^{※2} は0～2.9 _{±0.3} とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は26.5 _{±2.7} 以下とする)																																					
無機質系充てん材 ^{※5}	… 29.4 _{±3.0} ～60.0 _{±6.0}																																				

項 目	仕 様																								
表面化粧材 (つづき)	<p>(4) 不織布壁紙（〔1〕表面層が（4）の場合に限る）</p> <p>…厚さ $0.50_{\pm 0.05}$mm以下</p> <p>質量$210.0_{\pm 21.0}$g/m²以下（有機質量$150.0_{\pm 15.0}$g/m²以下）</p> <p>構成（g/m²）</p> <table border="0"> <tr> <td>植物系繊維^{※7}</td><td>・・・$93.0_{\pm 9.3}$ 以下</td></tr> <tr> <td>合成樹脂系繊維^{※8}</td><td>・・・$39.0_{\pm 3.9}$ 以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">（但し、ポリエステル系又はポリプロピレン系の場合は$19.5_{\pm 2.0}$以下とする）</td></tr> <tr> <td>合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}</td><td>・・・$18.0_{\pm 1.8}$ 以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">（但し、有機質系添加剤^{※2}は$0\sim 1.8_{\pm 0.2}$とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は$16.2_{\pm 1.6}$以下とする）</td></tr> <tr> <td>無機質系充てん材^{※5}</td><td>・・・$0\sim 60.0_{\pm 6.0}$</td></tr> </table> <p>(5) 不織布壁紙（〔1〕表面層が（5）の場合に限る）</p> <p>…厚さ $0.50_{\pm 0.05}$mm以下</p> <p>質量$193.2_{\pm 19.3}$g/m²以下（有機質量$133.2_{\pm 13.4}$g/m²以下）</p> <p>構成（g/m²）</p> <table border="0"> <tr> <td>植物系繊維^{※7}</td><td>・・・$90.0_{\pm 9.0}$ 以下</td></tr> <tr> <td>合成樹脂系繊維^{※8}</td><td>・・・$30.6_{\pm 3.1}$ 以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">（但し、ポリエステル系又はポリプロピレン系の場合は$15.3_{\pm 1.5}$以下とする）</td></tr> <tr> <td>合成樹脂^{※1}、有機質系添加剤^{※2}</td><td>・・・$12.6_{\pm 1.3}$ 以下</td></tr> <tr> <td colspan="2">（但し、有機質系添加剤^{※2}は$0\sim 1.2_{\pm 0.1}$とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は$11.3_{\pm 1.3}$以下とする）</td></tr> <tr> <td>無機質系充てん材^{※5}</td><td>・・・$46.8_{\pm 4.7}\sim 60.0_{\pm 6.0}$</td></tr> </table>	植物系繊維 ^{※7}	・・・ $93.0_{\pm 9.3}$ 以下	合成樹脂系繊維 ^{※8}	・・・ $39.0_{\pm 3.9}$ 以下	（但し、ポリエステル系又はポリプロピレン系の場合は $19.5_{\pm 2.0}$ 以下とする）		合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	・・・ $18.0_{\pm 1.8}$ 以下	（但し、有機質系添加剤 ^{※2} は $0\sim 1.8_{\pm 0.2}$ とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は $16.2_{\pm 1.6}$ 以下とする）		無機質系充てん材 ^{※5}	・・・ $0\sim 60.0_{\pm 6.0}$	植物系繊維 ^{※7}	・・・ $90.0_{\pm 9.0}$ 以下	合成樹脂系繊維 ^{※8}	・・・ $30.6_{\pm 3.1}$ 以下	（但し、ポリエステル系又はポリプロピレン系の場合は $15.3_{\pm 1.5}$ 以下とする）		合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	・・・ $12.6_{\pm 1.3}$ 以下	（但し、有機質系添加剤 ^{※2} は $0\sim 1.2_{\pm 0.1}$ とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は $11.3_{\pm 1.3}$ 以下とする）		無機質系充てん材 ^{※5}	・・・ $46.8_{\pm 4.7}\sim 60.0_{\pm 6.0}$
植物系繊維 ^{※7}	・・・ $93.0_{\pm 9.3}$ 以下																								
合成樹脂系繊維 ^{※8}	・・・ $39.0_{\pm 3.9}$ 以下																								
（但し、ポリエステル系又はポリプロピレン系の場合は $19.5_{\pm 2.0}$ 以下とする）																									
合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	・・・ $18.0_{\pm 1.8}$ 以下																								
（但し、有機質系添加剤 ^{※2} は $0\sim 1.8_{\pm 0.2}$ とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は $16.2_{\pm 1.6}$ 以下とする）																									
無機質系充てん材 ^{※5}	・・・ $0\sim 60.0_{\pm 6.0}$																								
植物系繊維 ^{※7}	・・・ $90.0_{\pm 9.0}$ 以下																								
合成樹脂系繊維 ^{※8}	・・・ $30.6_{\pm 3.1}$ 以下																								
（但し、ポリエステル系又はポリプロピレン系の場合は $15.3_{\pm 1.5}$ 以下とする）																									
合成樹脂 ^{※1} 、有機質系添加剤 ^{※2}	・・・ $12.6_{\pm 1.3}$ 以下																								
（但し、有機質系添加剤 ^{※2} は $0\sim 1.2_{\pm 0.1}$ とする。また、合成樹脂としてポリエステル系を使用する場合は $11.3_{\pm 1.3}$ 以下とする）																									
無機質系充てん材 ^{※5}	・・・ $46.8_{\pm 4.7}\sim 60.0_{\pm 6.0}$																								

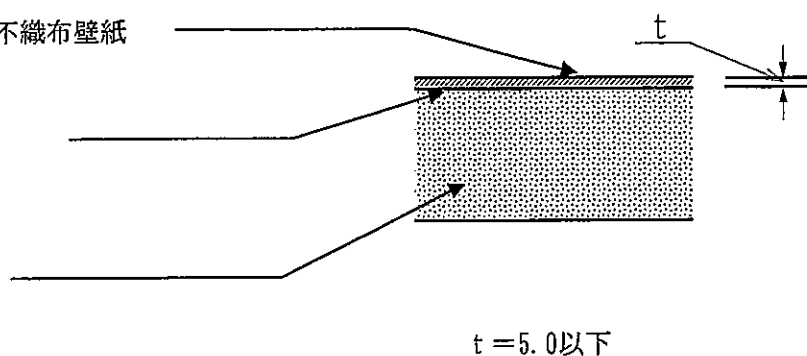
項 目	仕 様
接着剤及び シーラー	<p>1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1) …質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$以下) 構成:以下の[1]又は[1]と[2]を組合せた仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>[1]でん粉系接着剤</p> <p>…質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$60_{\pm 6}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>組成 { でん粉のみ …… $80_{\pm 2}$以上</p> <p>(質量%) { 補強剤^{※9} …… $20_{\pm 2}$以下</p> <p style="margin-left: 20px;">(又は補強剤なし)</p> </div> </div> <p>[2]シーラー:合成樹脂^{※10}</p> <p>…質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>2) …質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$以下) 構成:以下の[1]又は[1]と[2]を組合せた仕様とする</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 10px;">{</div> <div> <p>[1]メチルセルロース系接着剤</p> <p>…質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$40_{\pm 4}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>組成 { メチルセルロース …… $80_{\pm 2}$以上</p> <p>(質量%) { 補強剤^{※8} …… $20_{\pm 2}$以下</p> <p style="margin-left: 20px;">(又は補強剤なし)</p> </div> </div> <p>[2]シーラー:合成樹脂^{※10}</p> <p>…質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$(固形量)以下(有機質量$10_{\pm 1}\text{g/m}^2$以下)</p> <p>※9:補強剤は、エチレン酢酸ビニル樹脂エマルジョン、酢酸ビニル樹脂エマルジョンのいずれか、又は組合せとする。</p> <p>※10:合成樹脂は、アクリル樹脂エマルジョン(アクリル酸エステル共重合体エマルジョン、メタクリル酸エステル共重合体エマルジョン)、エチレン酢酸ビニル樹脂エマルジョン、酢酸ビニル樹脂エマルジョンのいずれか、又は組合せた仕様、又はシーラーなしとする。</p>
基 材	<p>準不燃材料</p> <p>平成12年の建設省告示第1401号に例示された準不燃材料のうち、すでに化粧を施されたものを除くもの</p>

4. 構造説明図(寸法単位:mm)

1) 表面化粧材：合成樹脂塗装不織布壁紙

2) 接着剤及びシーラー

3) 基 材：準不燃材料※



※平成12年の建設省告示第1401号に例示された準不燃材料のうち、すでに化粧を施されたものを除くもの。